



津小だより

〒959-4402 阿賀町津川3234

R3.11.1

No.9

山紫水明の地 阿賀の里に朱鷺が舞う日を夢見て

校長 高松 豊

6年生の佐渡修学旅行 出発式！

10月21日22日、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた6年生の修学旅行が行われました。心配された天候も回復し、秋晴れの修学旅行でした。出発式では、ただ佐渡観光をするのではなく、「ろくろ体験でよい作品を作る」「砂金をたくさん採る」など、一人一人が目標をもって佐渡に行つてこようと話しました。

私の目標は、「野生の朱鷺」を見ること！

修学旅行先は佐渡が定番ということもあり引率で何回も佐渡には行く機会がありました。けれども、野生の朱鷺にお目にかかったことは一回もないので、「野生の朱鷺」を見ることが校長の目標であることを出発式で子どもたちに話しました。

「うそだろ～」どこを見渡しても、影も形も見えない！

佐渡に放鳥された朱鷺は、現在484羽いるそうです。そんなに放されているならば見つけることは簡単だろうと思っていましたが、どこを見ても発見できず、残念です。

校長先生！朱鷺だよ～・・・「やった～」

相川技能伝承館の広場で遊んでいるときに「校長先生～朱鷺だよ～」という子どもたちの声が聞こえてきました。喜び勇んで駆けつけると「違う。これは朱鷺じゃない」の声。大空を舞っていたのは、朱鷺ではなくてサギでした。がっかり、『詐欺だ』（心の声）

「皆さん～朱鷺ですよ～」(バスガイドさんが絶唱)

二日目の最後の体験「砂金採り」が終わり、帰りのフェリーに乗るために、両津港に向かっていました。私も子どもたちも疲れ果てて、ガイドさんの話が子守歌になっていた時に「朱鷺ですよ～皆さん朱鷺がいますよ～」と絶唱するガイドさんの声、深い眠りからたたき起こされた私たちが目にしたのは、野生の朱鷺でした。けれど、飛んでいない。田んぼで丸くなりじっとしている一羽の朱鷺。「飛べ～飛んでくれ」という願いもむなしく、最後までじっとしたままでした。残念！2026年からは、佐渡だけでなく、本州でも朱鷺の放鳥をすることが決定しました。自然豊かな阿賀の里を舞う朱鷺の姿に期待します。



目標をもって挑戦する子どもの育成

10月の全校集会で、「目標をもつことの大切さ」を話しました。「脳の学校」の代表加藤俊徳氏は、強い目標をもって進んでいく人の脳は、活性化され成功を掴むことができると言っています。漫然と日々を過ごすのではなく、常に目標をもって挑戦する子どもたちになってほしいと願っています。

6年生修学旅行 思い出スナップショット

佐渡修学旅行の様子を写真で紹介します！



トキの森公園



ろくろ体験



裂き織体験



夕食にカニが一杯！



たらい舟体験



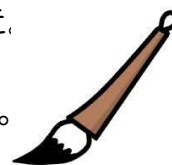
砂金採り体験



新潟県競書大会入賞おめでとう！

3年生の波田野咲陽さんが
新潟県競書大会「毛筆3年部門」で
準特選に選ばれました。

おめでとうございます。



夜間の緊急電話の転送対応時間変更について（お知らせ）

学校だより7月号「緊急電話転送のお知らせ」にありました、対応時間の変更をお願い致します。【変更箇所】翌朝7時30分→翌朝7時45分

午後6時から翌朝の7時45分の時間帯に、小学校に電話した場合は役場本庁に転送されますので、緊急の場合は要件をお伝えください。

11月の主な行事

- 1日(月)：全校朝会
- 2日(火)：中学校体験入学（6年生）
- 5日(金)：学校預かり金振替日・お口の健康教室（1・2年生）
- 9日(火)：学習・生活パワーアップ週間（～11/15）
- 11日(木)：避難訓練
- 16日(火)：お口の健康教室（5・6年生）
- 19日(金)：阿賀町子ども未来フォーラム（6年生：オンライン）
- 26日(金) 29日(月) 30日(火) 12月1日(水) 個別懇談会